

校訓『探求 真善美』

『真』は認識上の真、『善』は倫理上の善、『美』は審美上の美を表します。「真清水深き三ツ池の鏡に磨く真善美」と校歌に歌い継がれてきた言葉でもあります。学生として・社会人として生きるということは、この「真善美の探求」に他なりません。創立70周年を機に、『探求 真善美』を校訓として定め、県立鶴見高等学校の未来に羽ばたく精神の拠りどころとしました。

校是

『自主自立』・『文武両道』

自主自立とは、自己の理性と見識のもとに健全なる行動をなすことはもとより、創造性と協調性を重んじ、確固たる信念をもって理想社会の建設に努めることです。

文武両道とは、学問をするためには武芸で鍛えられた体力や精神力が必要であり、武芸をするには学問で培われた知識や論理性が必要であるから、両者を重んじて人格の陶冶に努めることです。